



未来への決意新たに

令和8年与謝野町二十歳の成人式

【対象者】平成17年4月2日～18年4月1日生まれ（204人）

【主な出来事】与謝野町誕生、愛・地球博開催（EXPO2005）、クールビズ開始、日本がワールド・ベースボール・クラシック（WBC）で初代王者に、競走馬ディープリンパクトが無敗の3冠達成、など

今、目に映るこの町の風景に、かつての思い出が重なります。仲間と共に部活動や学校行事、勉強に励んだ日々は、今の私たちを支える、確かな糧となっています。中学校3年生の年からはコロナウイルス感染症の影響も受けました。しかしその経験を通して、みんなで教室に集まれる、当たり前前の日常の尊さに気づかされました。

そしてこの町を一度離れ、新しい環境での生活を経験する中で、故郷のあたたかさが以前よりもはつきりと心に浮かぶようになりました。ちりめんや祭りに代表される伝統文化、歴史ある町並み、一面に広がる田園風景、そして四季折々に彩られる山並み。そのような人と自然が織りなす豊かな町で生まれ育ったことを、私たちは誇りに思います。

私たちが今日という日を迎えられたのは、ご指導いただきました先生方、温かく見守っていただきました地域の方々、そして何よりも、これまで大切に育ててくれた家族のおかげです。これから私たちはそれぞれ異なる人生を送っていきます。しかし、この地で出会ったかけがえのない仲間と同じ時代を生きていくことに変わりはありません。感謝の気持ちを忘れず、社会を担う一員としての責任を胸に、これまで受け取ってきた恩を、次は私たちがつないでいくことを、ここに誓います。

※ 謝辞から一部抜粋

から、二十歳を迎えた皆さんへの激励と期待を込めた祝辞が贈られました。続いて、町長から山本彩愛さん（滝）に、記念品の「ふくさ」を贈呈。最後に、出席者を代表して仁科悠河さん（石川）が登壇し、「豊かな町で生まれ育ったことを誇りに思います」と述べ、ふるさと与謝野への深い感謝の思いとともに、家族や友人、地域の支えへの感謝、そして、これから社会を支える一員として責任を持って歩んでいく決意を力強く表明しました。



人の 生の大きな節目である二十歳を祝う「令和8年与謝野町二十歳の成人式」を、1月11日、野田川わくばるにおいて開催し、166人が出席しました。当日は雪が吹き付ける厳しい寒さとなりましたが、会場内には再会を喜ぶ声や笑顔があふれ、互いに近況を語り合ったり、仲良く写真を撮り合ったりする姿が多く見られました。

式典では、山添町長および来賓の方々



野田川地域（市場・山田）



野田川地域（三河内・岩屋・石川）



岩滝地域



加悦地域

地域ごとの集合写真